

11. 環境放射線モニタリングにおける被ばく線量評価法 **専門**

[オンライン研修併用]

1. 対象者

2.

環境放射線（能）モニタリングの担当者

環境放射線（能）モニタリングの管理監督者

3. 概要

環境放射線モニタリングの基本目標の一つである公衆の被ばく線量を推定し、評価する方法について、講義及び演習を通じて習得します。

また、緊急時における、公衆の被ばく線量を評価するための技術的手法を習得します。

4. 内容

下表のとおり

5. 注意事項

本講座は「放射線の人体影響概論」講座の修了者を対象としています。この講座の受講を予定している方は、「放射線の人体影響概論」講座を事前に受講することを推奨します。

分類	科目名	時間数
講義 演習	放射性核種とモニタリング	2.5
	水圏の放射性核種の挙動	2.5
	大気・陸圏の放射性核種の挙動	4.0
	内部被ばく線量推定	4.0
	外部被ばく線量推定	4.0
	線量評価の実際	4.5
	リスクコミュニケーション	2.5

お問合せ：教育研修グループ E-mail:kenshu@jcac.or.jp

Tel：043-424-8663（直通）